

## 検査情報月報9月号 ▶ 概要版 ◀



▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2024年9月発行

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症検査結果(2023年)

▶ この感染症は、溶血性を示すA群等のレンサ球菌によって引き起こされます。基礎疾患の有無に関わらず、突然の四肢の疼痛、腫脹、発熱などで発症し、その後急激に症状が進行して、ショック状態から死亡することが多い感染症です。

**主な結果** ▶ 市内医療機関から保健所へ届出があった26事例から分離された菌株26株が搬入されました。

▶ **A群は11事例、B群は3事例、C群は1事例、G群は11事例**でした。高齢者に多く発症する傾向があるものの、30代、40代にも発症がみられました。

### 新型コロナウイルスの全ゲノム解析 (2023年1月～2024年6月)

▶ 2022年3月から当所で次世代シーケンサーを用いた全ゲノム解析を実施しています。

**主な結果** ▶ 2023年1月から2024年6月までに新型コロナウイルスが検出された検体のうち、次世代シーケンサーで解析可能であった504検体について解析した結果、504検体**全てオミクロン株**であり、**BA.2, BA.5, XBB, XDA, XDQの5系統とその子孫系統に分類**されました。

▶ 2023年1月の第8波はBA.5系統とその子孫系統が主に検出されていましたが、8月の第9波はXBB系統の子孫系統であるEG.5系統が増加しました。その後、2024年1月の第10波にはJN.1系統の検出割合が高くなりました。さらに**2024年5月からはKP.3系統の検出割合が高い傾向にあります**。

### 海水浴場水質調査結果 (令和6年度)

▶ 金沢区の「海の公園」海水浴場において、5月及び7月に環境省からの通知に基づく水質調査を行いました。水浴場水質判定基準によって「適(水質AA、水質A)」、「可(水質B、水質C)」、「不適」の5段階に区分しました。

**主な結果** ▶ 判定区分は、5月は「**適(水質A)**」、7月は「**可(水質C)**」でした。

▶ 油膜の有無、ふん便性大腸菌群数の2項目については5月及び7月ともに「**適(水質A)**」の基準を満たしていました。透明度は、5月は1.0m以上でしたが、7月3日午後には0.5m以上1.0m未満でした。化学的酸素要求量(COD)は、5月の平均値は1.9mg/L、7月の平均値は6.9mg/Lでした。